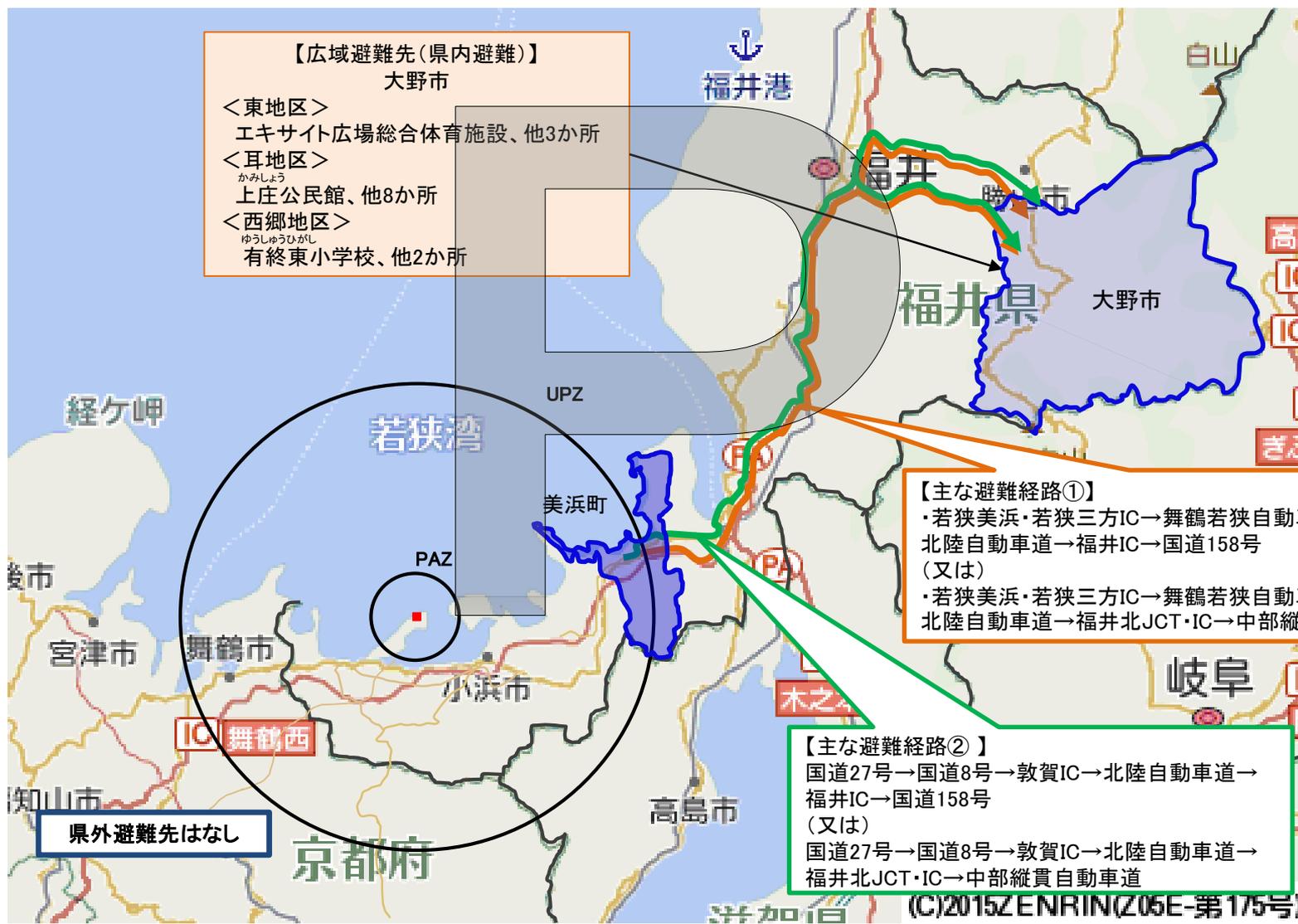
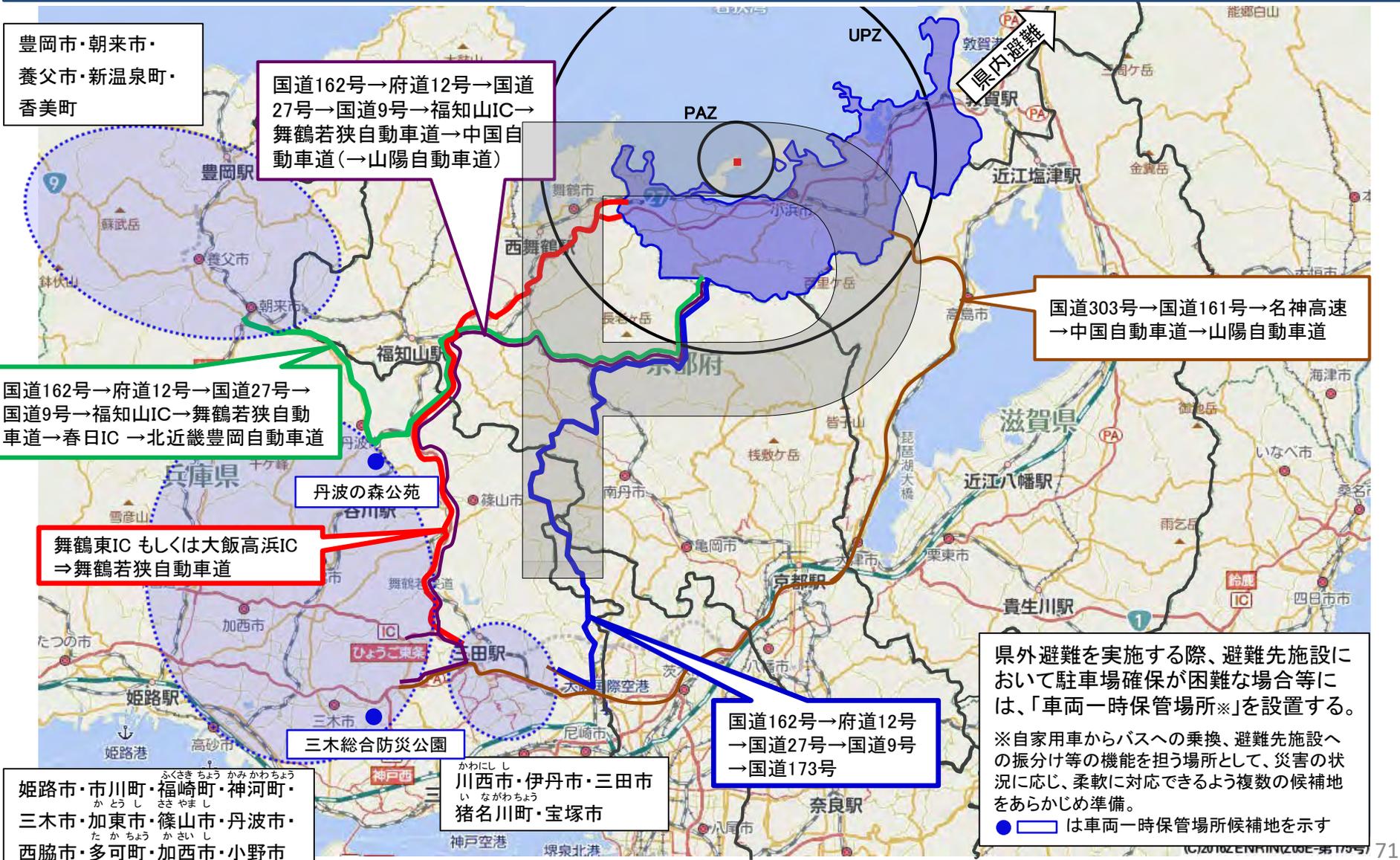


➤ 地域毎にあらかじめ避難経路を設定。自然災害等により避難経路が使用できない場合は、他のルートを活用し避難を実施。



UPZから県外避難先施設までの広域避難経路

- 福井県は、県内避難が基本であり、県外避難先への経路設定は、災害状況等に応じ柔軟に対応。
- 県外避難先への経路について、想定される経路を記載。



豊岡市・朝来市・
養父市・新温泉町・
香美町

国道162号→府道12号→国道
27号→国道9号→福知山IC→
舞鶴若狭自動車道→中国自
動車道(→山陽自動車道)

国道303号→国道161号→名神高速
→中国自動車道→山陽自動車道

国道162号→府道12号→国道27号→
国道9号→福知山IC→舞鶴若狭自動
車道→春日IC→北近畿豊岡自動車道

丹波の森公苑

舞鶴東IC もしくは大飯高浜IC
⇒舞鶴若狭自動車道

三木総合防災公園

国道162号→府道12号
→国道27号→国道9号
→国道173号

姫路市・市川町・福崎町・神河町・
三木市・加東市・篠山市・丹波市・
西脇市・多可町・加西市・小野市

川西市・伊丹市・三田市
猪名川町・宝塚市

県外避難を実施する際、避難先施設に
おいて駐車場確保が困難な場合等に
は、「車両一時保管場所※」を設置する。
※自家用車からバスへの乗換、避難先施設へ
の振り分け等の機能を担う場所として、災害の状
況に応じ、柔軟に対応できるよう複数の候補地
をあらかじめ準備。
● □ は車両一時保管場所候補地を示す

自然災害等により孤立した場合の対応（福井県）

- UPZ内では全面緊急事態となった場合、屋内退避を行う。その後、住民避難等の指示が出た場合には、一時移転等を実施。
- UPZ内の半島部において、**自然災害**の発生等により住民が孤立した場合には、臨時ヘリポート（夜間対応可）や漁港を活用し、空路や海路による避難を実施。また、空路や海路での避難体制が整うまで放射線防護施設を含む屋内退避施設にて屋内退避を実施し、避難体制が十分に整った段階で一時的移転等を実施。
- UPZ内の中山間地域においても、集落へのアクセス道が寸断され、住民が孤立化した場合には、臨時ヘリポート（夜間対応可）を活用し、空路による避難を実施。
- また、道路等の管理者は、孤立した地区の避難路を優先して、迅速かつ的確な道路啓開、仮設等の応急復旧を行い、早期の道路交通の確保に努める。

<UPZ内半島部における臨時ヘリポート整備場所>

半島部	該当地区名	整備場所
うちら 内浦半島	高浜町内浦地区	旧音海小中学校グラウンド 内浦小中学校グラウンド 日引漁港
つねがみ 常神半島	若狭町西浦地区	常神漁港駐車場
敦賀半島	美浜町東地区	関西電力(株)県道沿用地駐車場

<UPZ内中山間地域における臨時ヘリポート整備場所>

中山間地域	該当集落名	整備場所
おおい町名田庄地区	横谷、虫鹿野、虫谷、木谷、堂本	名田庄中学校グラウンド
小浜市口名田地区	西相生、奥田縄、須縄	口名田小学校グラウンド
〃 遠敷地区	上根来、下根来	遠敷小学校グラウンド
若狭町熊川地区	河内	熊川小学校グラウンド
美浜町新庄地区	新庄	旧新庄小学校グラウンド

- <凡例>
- :放射線防護施設(収容可能者数)
 - :放射線防護施設以外の屋内退避施設(収容可能者数)
 - H:ヘリポート適地等
 - :漁港

半島部(例) 常神半島(若狭町)



中山間地域(例) おおい町名田庄地区



※ 利用する港については、被災状況等を考慮し選定

※ 不測の事態により確保した輸送能力で対応できない場合など、関係自治体の要請により実動組織(警察、消防、海保庁、自衛隊)が必要に応じ支援を実施。